

平成 26 年度総務省行政事業レビュー公開プロセス 評価結果
「0002 行政評価等実施事業(総務本省)」

1. 評価結果「事業内容の一部改善」

内訳：廃止 0 名

事業全体の抜本的な改善 2 名

事業内容の一部改善 4 名

現状通り 0 名

2. 取りまとめコメント

事業の課題や問題点、当該選択の理由・根拠
<ul style="list-style-type: none">・ 行政評価局調査の対象テーマ選定方法と選定基準、選定の狙いが不透明である。・ 行政評価局調査の結果に基づく改善状況についてのフォローアップ結果が明確でない。・ 政策評価の費用対効果に問題があり、膨大な労力・コストを費やしている割に効果が出ていない。
改善の手法や事業見直しの方向性
<ul style="list-style-type: none">・ 行政評価局調査のテーマ選定基準を明文化し、選定プロセスと選定理由を明示すべき。・ 行政評価局調査に基づく改善状況が国民に分かるよう、フォローアップの方法を工夫すべき。・ 政策評価を効率的・効果的にするための仕組みの再構築、体制づくりを行い、政策評価と行政事業レビューの連携を進めるべき。

平成 26 年度総務省行政事業レビュー公開プロセス 評価結果
「0014 定住自立圏構想推進費」

1. 評価結果「事業全体の抜本的な改善」

内訳：廃止 1 名

事業全体の抜本的な改善 4 名

事業内容の一部改善 1 名

現状通り 0 名

2. 取りまとめコメント

事業の課題や問題点、当該選択の理由・根拠
<ul style="list-style-type: none">・ 定住自立圏構想の成果が把握できる仕組みが整っていない。・ 定住自立圏構想に関連する他の施策との整合性が明らかでない。・ 定住自立圏構想推進費の意義が明らかでない。
改善の手法や事業見直しの方向性
<ul style="list-style-type: none">・ 定住自立圏構想の成果指標、目標を設定し、成果を明示できる仕組みを整備すべき。・ 定住自立圏構想と、関連する他の施策の関係を可視化すべき。・ 推進費の効果、波及効果を追跡、把握し公表すべき。

【速報版】

平成 26 年度総務省行政事業レビュー公開プロセス 評価結果
「0120 無線システム普及支援事業(周波数有効利用促進事業)」

1. 評価結果「事業全体の抜本的な改善」

内訳：廃止 1 名

事業全体の抜本的な改善 3 名

事業内容の一部改善 2 名

現状通り 0 名

2. 取りまとめコメント

事業の課題や問題点、当該選択の理由・根拠
<ul style="list-style-type: none">・ 補助金交付の必要性があるか疑問であり、補助金という手段をとることに疑問がある。また、交付決定プロセスも曖昧な点が多い。・ 周波数の有効利用という政策目的を達成するための計画が不透明。
改善の手法や事業見直しの方向性
<ul style="list-style-type: none">・ 補助金以外の手段の検討と、交付決定プロセスの明確化をすべき。・ 周波数利用計画を早期に明確化すべき。